

中山道地区における「にぎわい交流拠点」の整備について

担当:市民生活部商工観光課

にぎわい交流拠点の概要について

「蕨市仮設庁舎跡地利活用基本計画」に基づき、官民連携による新たな「にぎわい交流拠点」を整備するため、民間機能施設部分（カフェ等の飲食施設）の運営事業者、公共機能施設部分（物販施設、広場、駐車場等）の設計・施工事業者について、いずれも7月の公募型プロポーザル審査を踏まえて優先交渉権者を決定し、現在、整備に向けた協議等を進めています。

提案内容・具体的な整備・運営計画・相乗効果を生む具体的なプログラム

主な事業者からの提案内容（整備・運営計画）や特徴、具体的なプログラム等の想定は以下のとおりです。なお、事業内容については、今後の事業者との協議や公募状況等において変更となる場合もあります。

■ 民間機能施設

【飲食施設運営事業者】

選定事業者：株式会社コメダ（コメダ珈琲店）

- ✓ 業界でトップクラスの人気を誇るフルサービス型喫茶店
- ✓ 客席数は約90席、年間来店数（見込み）は約11万8千人
- ✓ 中山道の街並に溶け込む蕨オリジナルの木造平屋建て店舗
- ✓ 地元商店会、町会など地域との連携、イベントへの協力
- ✓ 公共機能施設と連携したソフト事業の展開
- ✓ 市事業のPR、シティプロモーションへの協力 など



■ 公共機能施設

【設計・施工事業者】

選定事業者：蕨宿にぎわい交流拠点整備共同企業体

（代表構成員：株式会社高砂建設、構成員：有限会社桑子建築設計事務所）

（物販施設）

- ✓ 中山道のにぎわい、旅籠・茶屋の雰囲気を演出
- ✓ 事務所機能、イベントの打合せ等ができるスペースを整備（広場（2階））
- ✓ 都市にひらかれた快適で安全な多機能型広場の整備
- ✓ 様々なイベント活用を見据えた実用的な設備の導入
- ✓ 周辺環境や防音、防犯等にも配慮した設計（その他全般）
- ✓ 中山道の歴史的景観との調和、安全性と利便性の両立
- ✓ 誰もが使いやすい施設整備 など



【運営事業者】 ※今後、運営事業者を公募予定

運営事業者の役割：公共機能施設の管理・運営・ソフト事業の企画・実施等を予定

(物販業務)

✓ 蕎ゆかりの品(わらびりんご商品、蕨ブランド認定品等)の販売

✓ 中山道69宿の名産品、ふれあい交流自治体等の特産品の販売

(ソフト事業) ※自主事業や地域との連携

✓ 集客力を高める事業(マルシェ、子ども縁日、親子教室、地元野菜や県内特産品の即売会等) <★>

✓ 回遊性を高める事業(まち探検、ガイドツアー、スタンプラリー、サイクリング等) <★> など

<★>特に事業者のアイデアやノウハウを活用したい項目

◆拠点全体の施設配置イメージ

中山道に面した公有地(約1,650m²)を有効活用し、中山道に面する位置に、宿場町の歴史的景観に調和した物販施設と民間飲食施設を配置します。また、物販施設・広場・駐車場については一体的に計画し、安全性と利便性を両立させながら、にぎわい・交流・憩いの場として、蕨らしさを表す拠点を整備していきます。



◆工期・スケジュール

民間機能部分、公共機能部分のスケジュール(令和7年8月時点)は以下のとおりです。

令和7年度								
7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
民間機能施設								
事業者選定		基本協定締結、事業用定期借地権設定契約		建築工事		営業開始		
公共機能施設								
事業者選定		基本協定締結、仮契約	本契約(※9月定例会での議決後)、設計、各種申請・届出		建築工事			